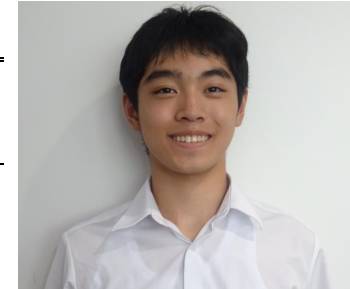


題名 1人の行動から大きな力へ

鹿沼市立南摩中学校 (氏名) 染谷 隆太



私は、今回の派遣事業において、戦争が起こってしまった事実を受けとめ、私達には、何が必要か、そして何ができるのかを知る、という学習テーマを持っています。そして、あの広島での3日間で私の学習テーマに対しての答えを知ることができました。その答えは、行動力と伝える事、この2つだと私は思いました。3日目のヒロシマ平和学習受入プログラムで私は、被爆者であり、今回の講話をしてくださった岸田弘子さんから、このようなことを教えてもらいました。「本当はあの原爆ドーム、壊してしまう予定だったんだよ。でもね、白血病にかかってしまった1人の女子高生の日記に、あのドームだけでも残していき、語り継いでほしいと書いてあり、そのおかげで、壊される事はなかったんだよ。」と教えてもらいました。1人の女子高生の強い思いと行動で原爆ドームは、今の今まで核と一緒に語り繋がれてきました。このように、1人1人が行動を高め、戦争や核の悲惨さ、むごさを伝えていくことで大きな力になれると私は思いました。私はこれからの生活で、より一層色々な事にチャレンジし、行動力を高めていきたいと思います。